

## 講座 2021.7-9

掲載されている講座は、期間中に開催されるものの一部です。各講座の詳細は、各館窓口までお問い合わせください。申込不要の講座は、当日直接会場へお越しください。

🏠=健康都市大学 講座

### 生涯学習センター >>> 046-261-0491

#### 🏠 小学生夏休み体験講座

①お花をかざろう 7/30[金] 10:30-12:00  
②ベタンク・ポッチャを体験 8/5[木] 10:00-11:30  
③籐であむ小物入れ 8/6[金] 10:00-12:00  
やまと生涯学習ねっとわあく制度登録ボランティア講師による講座。  
対象:市内在住・在学の小学生 \*③のみ小学3年生以上  
定員:①18名 ②30名 ③16名 \*定員を超えた場合は抽選  
費用:①500円 ②無料 ③100円  
申込:窓口または官製ハガキで \*7/19[月]必着

#### 🏠 世にも奇妙な食虫ハンター～食虫植物の世界を知る～

8/10[火] ①10:30-12:30 ②14:00-16:00  
食虫植物の生態に迫る。食虫植物(ハエトリソウ\*予定/1組1鉢)の持ち帰りあり。  
対象:市内在住・在学もしくは保護者が在勤の小学1～6年生とその保護者  
定員:各回親子10組(20名)  
費用:1組2,000円  
申込:7/17[土]10時～ 電話または窓口

#### 🏠 紅染め体験に挑戦!～日本古来の染料「紅」の不思議～

8/17[火] ①10:30-12:30 ②14:00-16:00  
「紅」の不思議と日本人の生活との関りを学ぶ。紅染め体験後のハンカチは持ち帰り。  
対象:市内在住・在学もしくは保護者が在勤の小学1～6年生とその保護者  
定員:各回親子8組(16名)  
費用:1組2,000円  
申込:7/18[日]10時～ 電話または窓口

#### 🏠 送ってあげたい、親ごはん～離れて暮らす親の支援・介護を考える～(全2回)

9/25、10/2[土] 14:00-16:00  
送れる「親ごはん」の調理デモンstrーション。離職せずにできる支援・介護の方法。  
対象:市内在住・在勤者  
定員:先着15名  
費用:1,200円  
申込:7/31[土]10時～ 電話または窓口

#### 🏠 おしえて入浴座博士! お風呂のひみつ

9/12[日] ①10:00-11:30 ②13:30-15:00  
お風呂についてのおはなしと入浴剤づくり。  
対象:市内在住・在学の小学生  
①5歳～小学2年生までの親子  
②小学3～6年生(子どものみ)  
定員:①先着6組(1組3名まで) ②先着18名  
費用:子ども1名300円  
申込:8/8[日] ①10時～ ②14時～ 電話または窓口

### つきみ野学習センター >>> 046-275-0088

#### 🏠 やまとみらいカレッジ「エネルギーの現在・そして未来」(全5回)

9/12・19・26、10/3・10[日] 14:00-16:00  
生活に欠かせない電気エネルギーの原理や発電の最新技術等を専門家から学ぶ。  
対象:市内在住・在勤・在学者  
定員:先着20名  
費用:2,000円 \*学生1,000円(学生証持参)  
申込:7/14[水]10時～ 電話または窓口

### 桜丘学習センター >>> 046-269-0411

#### 桜丘親子のおはなし会

7/7、8/4、9/1[水] 10:30-11:00  
毎月第1水曜日  
読み聞かせと絵本の紹介。  
対象:市内在住・在勤の4歳くらいまでの子どもと保護者  
定員:5組  
費用:無料  
申込:開催1週間前の水曜日9:30～ 電話または窓口

#### 🏠 わたしの☆ぼくの宝物～つくって楽しむ紙芝居～(全3回)

7/26[月]・27[火]・30[金] 10:00-12:00  
オリジナルの脚本を考えて、紙芝居を制作・発表。  
対象:市内在住・在学の小学生  
定員:先着10名  
費用:800円(全3回分)  
申込:電話または窓口

#### 🏠 令和3年度 夏休みものづくり教室

①牛乳パックでよく飛ぶ紙トンボをつくろう! 8/7[土] 14:00-16:00  
②いろいろな形の紙カップで自分だけの円盤作りに挑戦! 8/14[土] 14:00-16:00  
対象:①小学1～3年生 ②小学3～6年生  
定員:各25名  
費用:300円  
申込:7/25[日]までに電話または窓口 \*両コースの申込不可(申込多数の場合は抽選。定員に達していない場合は7/26[月]より先着順)

### 渋谷学習センター >>> 046-267-2027

#### 親子でおはなし会

7/14、7/21、8/11、8/18、9/8、9/15  
いずれも水曜日 10:30-11:00  
絵本の読み聞かせ、紙芝居、手遊びなど。  
対象:0～4歳くらいまでの乳幼児と保護者  
定員:先着5組程度  
費用:無料  
申込:開催1週間前の水曜日10時～ 電話または窓口 \*空きがあれば当日参加可

市民交流拠点ポラリスと、渋谷学習センターの多目的ホールは、新型コロナウイルスワクチンの接種会場となるため、利用ができない日があります。ご理解、ご協力をお願いします。

新型コロナワクチンに関するお問合せ  
コールセンター >>> 046-260-0900  
[受付時間] 8:30-17:15  
\*電話がつながりにくい場合がございます

生涯学習センター 〒242-0016 大和市大和南1-8-1 大和市文化創造拠点シロウス6階 ◎小田急江ノ島線・相鉄本線 大和駅から徒歩3分 ◎開館時間 9:00～21:30 ◎休館日 12/29～1/3  
つきみ野学習センター 〒242-0002 大和市つきみ野5-3-5 ◎東急田園都市線 つきみ野駅から徒歩5分、中央林間駅から徒歩18分 ◎開館時間 9:00～21:30 ◎受付時間 8:30～17:00 ◎休館日 12/6、12/29～1/3  
市民交流拠点ポラリス 〒242-0007 大和市中央林間1-3-1 ◎小田急江ノ島線・東急田園都市線 中央林間駅から徒歩3分 ◎利用時間 Room・アリーナ・市民交流スペース 9:00～21:30 / プレイルーム・親子交流サロン・親子交流テラス 9:00～18:00 ◎休館日 12/29～1/3

桜丘学習センター 〒242-0024 大和市福田1-30-1 ◎小田急江ノ島線 桜ヶ丘駅から徒歩3分 ◎開館時間 9:00～21:30 ◎受付時間 8:30～17:00 ◎休館日 10/25、12/29～1/3  
渋谷学習センター 〒242-0023 大和市渋谷5-22 IKOZA3階 ◎小田急江ノ島線 高座渋谷駅から徒歩2分 ◎開館時間 9:00～21:30 ◎受付時間 8:30～17:00 ◎休館日 10/24、12/29～1/3、毎月最終月曜日(休日の場合には前週の月曜日)  
編集発行:指定管理者やまとみらい  
〒242-0016 神奈川県大和市大和南1-8-1 <https://www.yamato-future.jp/>  
発行日:2021年7月1日 \*次号は2021年10月1日発行予定です



## 学習センターだより No.08

# ま な び の 風

7-9月号  
2 0 2 1

大和市内5つの学習センターの講座・イベント情報や施設の活動をお知らせする広報紙です

＼桜丘学習センター「ゆめゴンのへや」のキャラクターが新しくなりました!／

## 新キャラクター名 ちえりるん

### 桜丘学習センター

▶「ゆめゴンのへや」は桜丘学習センターで実施している乳幼児と保護者様向けの講座です。親子で楽しめる簡単な工作やリズム遊びなどを行っており、乳幼児をもつ保護者様同士の情報交換の場でもあります。

新キャラクターを迎えるにあたり、3月21日から4月30日まで名前を募集し、80票を超えるたくさんのご応募をいただきました。

今後は「ちえりるんのへや」と事業名称を替え、皆さまに愛されるキャラクターになれるよう頑張ります!



▲ロビーに設置されたキャラクター名の募集箱(左)と募集用紙(右) たくさんのご応募ありがとうございました!



すがわらまさみ  
作者:菅原正視さん[大和市出身のイラストレーター]

▶今回、ちえりるんの作者・菅原正視さんに制作秘話を教えていただきました!

Q. どんな想いを込めてデザインされましたか?

A. 親しんでもらえるように「可愛くなれ～」と思いながら描きました。

Q. こだわりポイントを教えて下さい

A. 元気で生き生きとしている事が伝わってくるような表情やポーズがこだわりポイントです。

## 新キャラクターお披露目会 ～みんなのちえりるん～

名前の決定を祝して、お披露目会を開催します! ちえりるんのぬり絵や、ちえりるんをモチーフにした作品を募集します。\*詳しくは募集要項のチラシをご覧ください

▶募集:6/1[火] >>> 7/20[火]

▶展示:8/1[日] >>> 8/31[火] 桜丘学習センター2階ロビー

たくさんのご応募、お待ちしております!



## 新しいつながり方を

学習センターでは、講座開催や活動団体の支援を通じて、人や地域とのつながりづくりを行っています。

外出自粛やイベント中止の中でも可能なつながりづくりのため、オンライン講座の開催、学習センターまつりに代わる活動発表の場づくりなどの試みを進めています。

### 今だから話せる オンライン講座担当者座談会



▶ 学習センターでオンライン講座の開催を始めてから約1年。今回は、各館の担当者に、オンライン講座開催の悲喜こもごもや今後の展望について語ってもらいました。

[参加者]

-生涯学習センター>>>碓井、中村

-つきみ野学習センター>>>森(現生涯学習センター)

-市民交流拠点ポラリス>>>渋谷

-渋谷学習センター>>>川崎

#### 不安と模索の中のスタート

中村:まずは、各館が最初のオンライン講座を開催したときの様子を教えてください。

森:休館中に「今年は講座ができないかも!何かなくては!」との危機感で、オンラインを考え始めて。つきみ野学習センターの講座の特徴として子育て講座が多いので、それができなくなる事にかなり危機感がありました。7月にお母さんのための座談会をしましたが、春先は広報の発行が止まったりして周知期間も短かったので、集客は不安でした。

碓井:生涯学習センターは、乳幼児親子向けの講座「ミリミリ」が中止になったことがきっかけです。講座がなくても親子の交流の場がなくならないようにと考えて、8月から月2回、「子育て応援!オンライン講座」をはじめました。

川崎:渋谷学習センターは、講座の講師が、外部に出かけての講演が出来なくなったことがきっかけで、その回を、オンラインで講師とつなげて開催しました。↗

受講者は意外とすんなり受け入れてくれたけど、講師に自分たちがどう見えているかわからない(受講者側の)不安とかもあって。今考えれば、もっと言葉で受講者にフォローしてあげればよかったな。

森:担当者が思っていたより、受講者がすんなり受け入れてくれたことが意外というか、幸いというか。

川崎:講師と担当者のほうが緊張しすぎていて。私はパソコンの設定を忘れていて、メールの着信音がなっちゃうとか、講師は、受講者の様子を見る設定を忘れてたとか。(笑)

碓井:生涯学習センターは、いつも講座でお願いしている講師に頼んだこともあって、スムーズに交流もできたと、違和感はなかったです。それよりスタッフの方が心配や緊張をしていて。音声がつながらないとかのトラブルがあったとき、どう知らせるかを考えました。オンライン講座をしていく中で、画面の見え方や参加者とのコミュニケーションの取り方など、講師から学んだことも多かったです。



#### オンライン講座を開催する意味

渋谷:当初、職員がオンラインに抵抗があって、オンラインをやる意味についてもものすごく考えた。講座ができなくなったからそれをオンラインでという事ではなくて、オンラインだからこそのものをやるという思いがあって。

その中で出てきた案が、成人向けの自宅エクササイズで、



### これから開催される オンライン講座

#### 生涯学習センター

##### 子育て応援!オンライン講座

乳幼児の親子を対象に子育てに役立つ情報や親子あそびの場を提供します。

7/16[金] 10:30-11:30 >>> ママがラクになる子育てのヒント“ほどよい子育て”

8/20[金] 10:30-11:10 >>> 絵本を歌って遊ぼう

#### 生涯学習センター

##### オンライン会議ツールを使いこなそう!

9/9・26、10/3・10[日] 10:30-11:30

オンライン会話の始め方からホスト役の機能などを解説します。

#### つきみ野学習センター

##### 親子DE オンライン講座

7/12、9/27、11/29[月] 10:00-10:45

手あそび・パネルシアターなどを行い、親子一緒に遊べる講座です。

#### つきみ野学習センター

##### オンライン保育室ほっと☆のびのび秋組

9/10・24[金] 10:00-11:00

子育て中のお母さん・お父さんがお子さんと一緒に集まり、公園と同じように交流する場所です。保育室ボランティア「ほっと☆のびのび」も参加します。

オンラインでやることによって、家庭でもできる運動で健康維持につながるならと。

実際に開催したら、想定していなかった小さな子ども連れの参加者がいて。「コロナがなくてもオンラインが必要な人たちがいた」ということが気づけたかな。

中村:生涯学習センターでも「小さな子連れで気兼ねなく参加できるのはありがたい」という声は聞くね。

森:「オンラインだからこそ」というのは大事。オンラインの着地点として来館に結び付くようにとか、オンラインだからこその受け皿とか。

川崎:もうひとつ、2月の演劇ワークショップは、対面ではできない可能性もあったので、オンラインのテストはしてたんです。講師は役者をしている方なので、生のものを見せたいという気持ちがあったけど、オンラインのテストをやってみて、いつもとは違うことができそうな感じはしたと言ってくれました。

森:自分がやりたいなと思っているのは、関西圏とか、今までは交通費との兼ね合いで呼べなかった遠方の先生にお願いしてみたいというのはありますね。

あと、オンラインは受講する場所を選べるというのがメリットだと思うので、会場とは違う学習センターでも受講できるとか。会議室の定員も半分になっているので、可能性があるんじゃないかな。

渋谷:考え方を変えていかないといけないね。できないからじゃなく、オンラインをおもしろくするにはどんなことをしようとか。

森:オンラインならではの企画ができればいいですね。5館で一緒に考えて。

渋谷:みんなの経験と、オンラインの意味みたいなものを今のうちに習得して、コロナがあけても、「やっぱりオンライン必要だね」になってたらいいかな。



#### つきみ野学習センター

### つきみ野博覧会 3/8[月]>>>14[日]



▶ 昨年11月に開催予定だった「第33回つきみ野学習センターまつり」は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。その代替企画として、本館ギャラリーにて3月8日[月]から14日[日]までの7日間「つきみ野博覧会」を開催しました。

計30団体が写真や動画で活動の様子を発表し、普段は見られない、大会時の緊張感や、会員同士が和気あいあいと作品を作り上げていく様子など、各団体の雰囲気がとてもよく伝わってくる展示となりました。

当日は、団体紹介用紙に「伝言掲示板」スペースを作り、メッセージなどを書き込めるようにしました。作品に対する感想や、動画を鑑賞した感想などが書き込まれ、参加団体同士や来場した方のコミュニケーションの場となりました。

開催期間中は156人の来場があり、アンケートには「コロナ禍で活動もままならず、活動の制約もあり、気持ちが少なからず落ち込んでいる中、各サークルさんの元気で楽しく活動する様子を拝見でき、元気をいただきました。」などのお声をいただき、盛況のうちに終えることができました。

